

Weekly Reports 2022-2023



国際ロータリー第2680地区

Rotary
加古川ロータリークラブ



2022-23年度RI会長: ジェニファー・E. ジョーンズ地区ガバナー: 阪上 栄樹
加古川ロータリークラブ会長: 芝本 忠雄 / 幹事: 木下 正隆
〒675-0064 兵庫県加古川市加古川町溝之口800番地 加古川商工会議所会館5F
TEL 079-423-0661 FAX 079-423-0677 e-Mail kakogawa@rotaryclub.ne.jp

令和5年4月25日(火) 雨 No. 38



▲会長挨拶



▲高田会員にカウンセラー
感謝状と次年度委嘱状



▲吉田次年度幹事

会長の時間

会長 芝本 忠雄

皆さん、こんにちは。

新緑の緑がとても気持ちの良い今日この頃ですが、如何お過ごしですか？

今週で4月も終わり、今日はゴールデンウイーク前の4月最終例会となりました。

先日の日曜日、木下幹事と高砂ロータリークラブ70周年記念式典に出席して参りました。当クラブより1年早く発足した高砂クラブですが、1953年4月に日本では99番目に誕生したクラブとのことでした。ただ驚いたのは、高砂市政が誕生する前だったことです。翌年の1954年、高砂市政が発足しておりますが、その前年で、終戦8年後の1953年の誕生ですので、昭和28年組と言うことは、当クラブでは、藤本会員、城会員の誕生年度ですので、そう言われると驚きでした。そして式典では、しっかりと伝統を感じる式典と工夫を凝らした高砂クラブらしい運営と会員の心配りに関心をして帰って参りました。

それから大変嬉しいニュースがございます。本日の出席者に木下幹事からクオカードが配られていますが、先日小野ゴルフ倶楽部 IN コース17番でホールインワンを達成されたとのことです。バックティから200ヤードを5番アイアンで達成ということでゴルフの達人木下幹事、自身2回目のホールインワンです。先日中尾会員も加西カントリークラブでホールインワンと達成されたとお聞きしておりますので次々と嬉しいニュースが入ってきております。私の場合、なかなかショートホールでのワンオンがありませんので、夢のような話ですが、いつどうなるか分かりませんので、備えておきたいと思っております。

さて、今月のロータリークラブ月間ですが、皆様に謝らなくてはなりません。月初の例会の会長の時間で、4月は「母子の健康月間」とお伝えしていたのですが、「環境」がRIの重点テーマになってから、昨年10月に4月が「環境月間」となり、「母子の健康月間」は7月に変更していたということです。3月が「水と衛生月間」で翌月が「環境月間」と関連事項が続くわけですがよろしくお祈りいたします。

今日は少し時間がありますので、もう少しお話させて戴きます。私の「環境」との出会いですが、弊社は長年建築材料の卸売りを家業としておりますが、昭和40年代にお風呂、流し台、アルミサッシ等住宅機材の販売も手掛けておりました。その住宅機器の商品として下水道整備の行き届かないところでトイレの水洗化を実現させる浄化槽も取り扱っておりました。浄化槽は設置して使用開始しますと保守点検、清掃とメンテナンスが必要になり、そのメンテナンスを昭和50年ごろから始めたのが、環境との出会いです。そしてメンテ

ナンスをしておりますと水質分析も必要になり、平成4年に「播磨環境リサーチ㈱」を設立しました。巻き尺を使っての長さ、量りを使っての重さを計量するのですが、水質、大気等濃度を計量する環境計量証明事業所の登録を県知事より戴き、現在に至っております。最近ですとアスベストの調査をしたり、最近話題になりましたレジオネラ菌の分析をしたりと理化学分析に取り組み、コンサルタント業務を行っております。約40年に亘り、環境ビジネスに携わっていることから、様々な環境問題を身近に感じて仕事しております。以上で私の話を終わらせて戴きます。

それから、本日加古川中央ロータリークラブからの例会の案内をお配りさせて戴いております。5月27日土曜日と普段の木曜日から例会日を変更されて、群馬県の高崎ロータリークラブの田中久夫氏を卓話者に迎えての例会です。田中氏は、「ロータリーに入ろう」の著者で、実際会員増強を倍拡大されたという方だそうです。ぜひ多くの方にお話を聞いて戴きたいとご案内戴いておりますので、都合が付きましたらご参加ください。

本日は、先週に引き続き、次年度のクラブ協議会です。先週がクラブ奉仕でしたので、今日は5大奉仕の各委員会ですので、よろしくお願い申し上げます。

以上で、会長の時間を終わらせて戴きます。

本日もよろしくお願い申し上げます。

幹事報告

1) ☆他クラブニュース

例会変更のお知らせ

加古川中央RC ◇5月11日(木)加古川プラザホテル2階 →

加古川商工会議所会館4階 大会議室

◇5月25日(木)→5月27日(土)午後5時30分～7時

於;ミル・アンジュ

「国際ロータリー第2840地区高崎ロータリークラブ

2017-18年度ガバナー田中久夫氏を講師にお招きしての例会」

2) BOX に加古川中央 RC からの「例会のお知らせ」を入れております。

例会にご参加ご希望の方は案内の下にご記入のうえ、直接加古川中央RCへお申し込み下さるか、加古川 RC 事務局にお知らせ下さい。申し込み〆切は5月11日(木)までです。

3) 次週5月2日(火)はゴールデンウィーク中のため例会はありません。

事務局ゴールデンウィーク中のお休みについてご連絡します。

4月29日(土)～5月7日(日)【5月1, 2日は行事の代休】

休み中の緊急連絡は木下幹事までお願いします。

4) 5月よりクールビズ暫定期間とさせていただきます。

ニコニコ



- | | | | |
|---|---|---|---|
| 省 | 略 | ☺ | 木下幹事のホールインワンを祝して！おめでとうございます。 |
| 省 | 略 | ☺ | 本日の次年度委員会Ⅱよろしくお願い致します。 |
| 省 | 略 | ☺ | 5月30日(火)に、6時から東京田村にて、ロータリーを語る会を開催します。入会1年～2年の会員さんのご出席をお願いします。 |
| 省 | 略 | ☺ | 木下さん、ホールインワンお目出度う御座います。何度目ですか？ |
| 省 | 略 | ☺ | 木下さん、ホールインワンおめでとうございます。 |
| 省 | 略 | ☺ | 木下会員おめでとうございます。 |

- 省 略 ☺ 木下会員ホールインワンおめでとうございます。
- 省 略 ☺ 木下会員、ホールインワンおめでとう。記念品ありがとうございます。
- 省 略 ☺ 木下会員、ホールインワンおめでとうございます。心づかい、ありがとうございます。
- 省 略 ☺ 先週アメリカで勝手させていただきました。大谷のホームラン見れたのと松井秀樹と会えて最高の旅でした。
- 省 略 ☺ 木下幹事ホールインワンおめでとうございます。心づかいありがとうございます。
- 省 略 ☺ テーブルの花いただきます。

以上12件 ¥24,000-
本年度累計¥1,823,000-

出席委員会

☆ 今 週 会員数 68 名 出席 41 名 出席免除 12 名 欠席 15 名
☆ 欠 席 者 省略

☆ 前 々 週 会員数 68 名 出席 49 名 出席免除 10 名 欠席 9 名

親睦活動委員会

例会場当番

5月 9日(火) 大辻、城

5月 16日(火) 衣笠、高見



プログラム委員会

本日4月25日(火)	5月2日(火)	5月9日(火)	5月16日(火)
次年度委員会Ⅱ 五大奉仕	例会取りやめ [定款第7条 第1節(d)(1)]	卓話 久後担当	フォーラム・ゲスト卓話 地区青少年奉仕委員会 委員長 舟元 美智子氏

5月のおよろこび

- ◆ 誕 生 日 祝 省略
- ◆ 結 婚 記 念 日 祝
- ◆ 出 席 表 彰
- ◆ 会 社 創 立 記 念 日

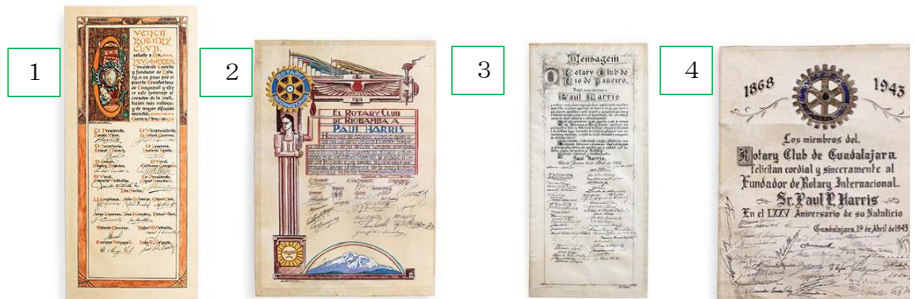
ポール・ハリスゆかりの文書の修復と保管

ロータリー創始者ポール・ハリスが果たした役割、そして、友情と国際理解というハリスのビジョンは、今も昔もロータリー会員から深い尊敬を集めています。ロータリー世界本部(米国イリノイ州エバンストン)に保蔵された、会員から生前のハリスへの手紙や贈り物が、それを如実に物語っています。

国際ロータリーはロータリーの歴史的資産を守り、ロータリー史に残る重要人物たちの貢献を称えるために、歴史を正確かつ効果的に記録したアーカイブ(記録保管所)を構築し、維持しています。その取り組みの一環として、ロータリーの記録保管担当スタッフは、ハリス

に贈られた4点の文書を修復・保存するために紙の保存専門家と協力しました。

これら4点はすべて、表面の汚れを減らす乾燥プロセスを使用して修復されました。上質皮紙で作られた3点については、長年巻かれた状態で保存されていたため、特注の保管用台紙に入れる前に、伸ばして平らにする追加の保存作業が行われました。もう1点の紙の文書は、日本製ティッシュペーパーとでんぷん糊を用いて破れた部分の修復が行われました。



1,2 港湾都市グアヤキル（エクアドル）へのハリス訪問の際、クエンカ・ロータリークラブ、リオバンバ・ロータリークラブは、手描きの国家的・文化的シンボルをあしらった美しいメッセージで訪問を記念しました。

3.ブラジルはハリスの南米旅行の最後の訪問地でした（その後、ニューヨークへの2週間の航海を経て、シカゴへの帰途につきました）。そのわずか13年前に加盟認証されたリオデジャネイロ・ロータリークラブの会員たちは、4月にハリスを迎えた喜びと誇りを表す美しい巻物に署名しました。

4. ハリスの1936年の旅とは別に、メキシコのグアダラハラ・ロータリークラブは、ハリス75歳の誕生日メッセージをカリグラフィーで作成しました。

1936年1月、ハリスと妻ジーンはパナマと南米諸国への3か月間の旅に出発し、多くのクラブを訪問しました。そこで出迎えた会員たちは、現地の風習や人びとをハリス夫妻に紹介し、通訳を行いました。

エクアドルのグアヤキル・ロータリークラブ会員である地区ガバナー、セザール・アンドラーデ氏は、コロンビアとエクアドルで夫妻を迎えました。リマ・ロータリークラブのジェイミー・リナレス氏は、ハリスがペルーとチリのクラブを訪問した際、自身の英語を練習する機会だと説明しました。後にRI会長となったアーマンド・ペレイラ氏は、ハリス夫妻のブラジル滞在の大半を一緒に過ごしました。

ここにご紹介する3点は、その旅行の思い出の品々です。

これらの品の保存・修復作業は、Paul Harris 711 Club（ポール・ハリス711号室クラブ）からの寛大なご支援によって実現しました。



1.グアダラハラ、リオバンバ、リオデジャネイロからの上質皮紙の文書（保存作業前）。リオデジャネイロの文書はもともと木製の棒に巻かれていましたが、保存作業のために取り除く必要がありました（木製棒は無傷のまま保管）。

2.博物館と同じ上質の材料で作られた特注の台紙は、保存作業後の文書を平らに保ち、保管・表示できるように作られています。

3.グアダラハラ（メキシコ）からの文書（保存作業後）。 4.リオデジャネイロ（ブラジル）からの文書（保存作業後）。

5.リオバンバ（エクアドル）からの文書（保存作業後）。 6.クエンカ（エクアドル）からの巻物文書（保存作業前）。

7.クエンカ（エクアドル）からの文書（保存作業後）。「C」の文字の中には、クエンカの紋章のデザインが世界や他の芸術的イメージの上に描かれています。

8.イリノイ州エバンストンにあるロータリーのアーカイブ（記録保管所）には、これらの文書やそのほかの史料が保管され、研究目的やロータリー史を伝えるために役立てられています。